

GO:LIVECAST

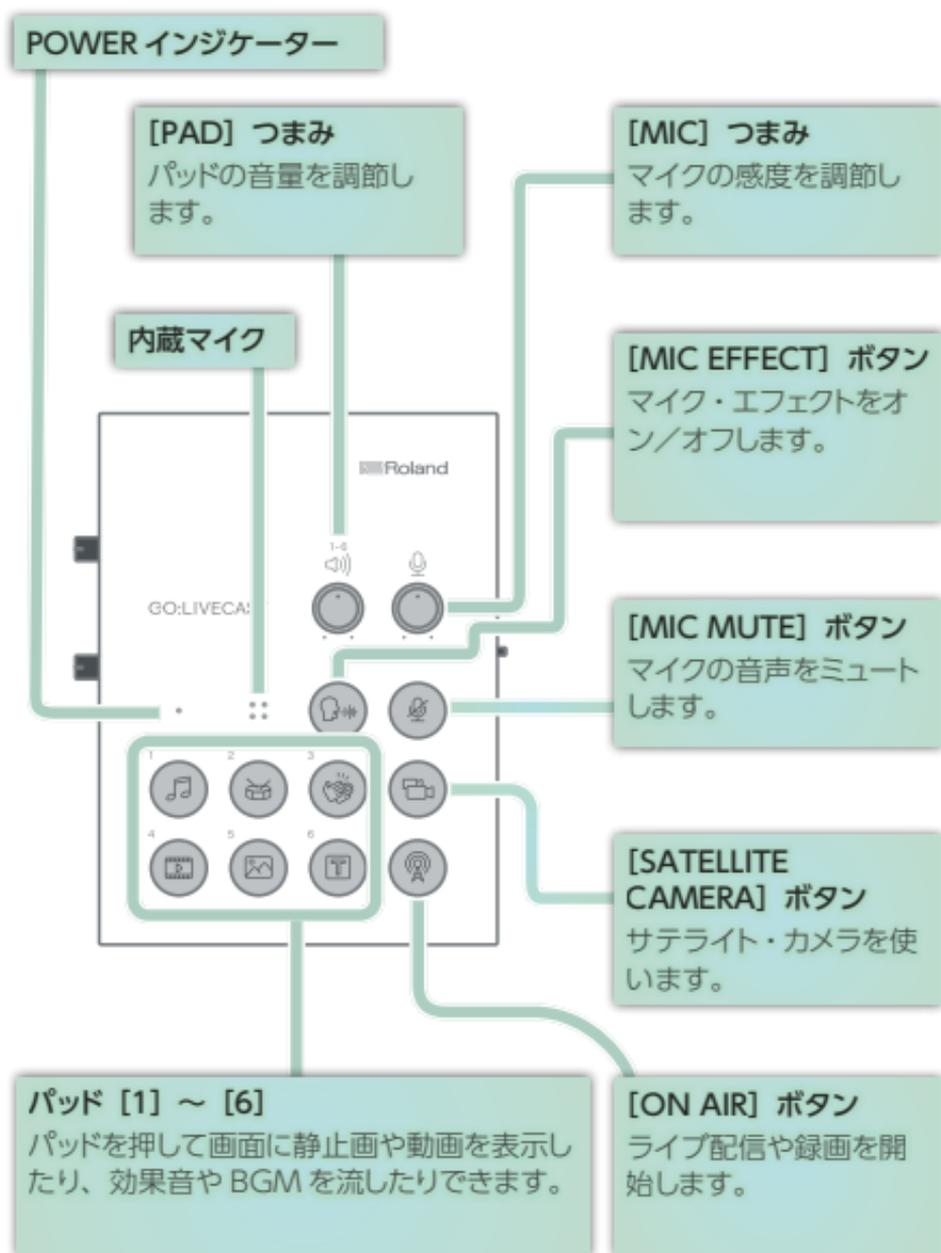
取扱説明書



本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」チラシをよくお読みください。

お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

各部の名称とはたらき



機器を接続する

付属の USB ケーブルについて

本機には、以下の USB ケーブルが付属しています。

必ず付属の USB ケーブルを使って、USB 電源アダプターやスマートフォンを接続してください。また、付属の USB ケーブルは、本機との接続以外には使わないでください。

- **USB Type-A to USB Micro-B type ケーブル**

USB 電源アダプターとの接続に使用します。



- **Lightning to USB Micro-B type ケーブル**

iPhone、iPad との接続に使用します。

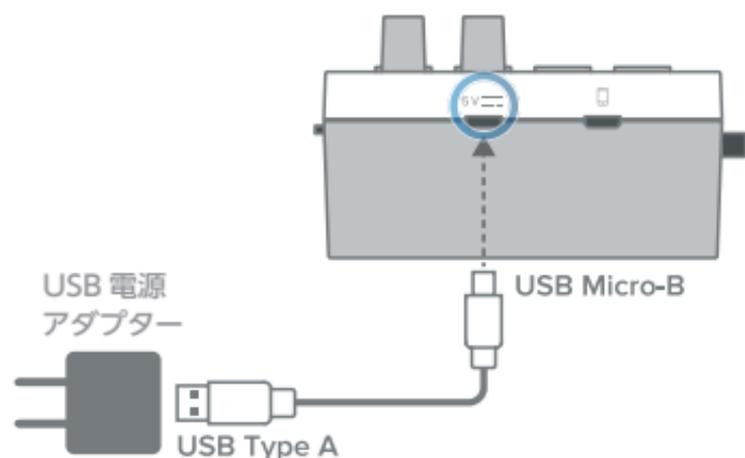


- **USB Type-C™ to USB Micro-B type ケーブル**

Android スマートフォンとの接続に使用します。



USB 電源アダプターを接続する（電源を入れる）



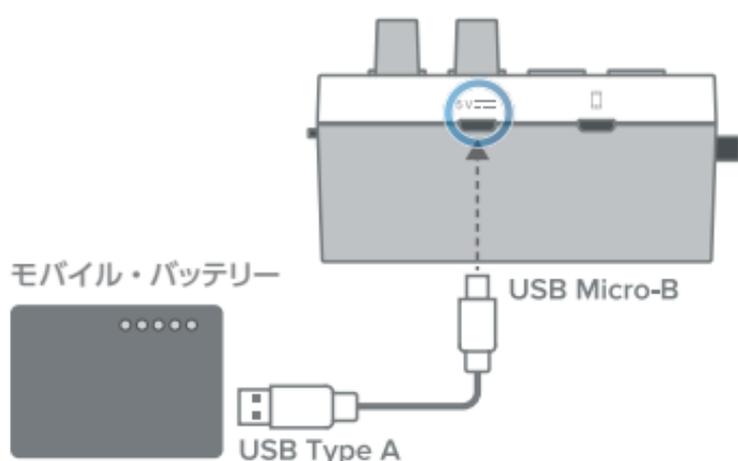
付属の USB Type-A to USB Micro-B type ケーブルを使って、USB POWER 端子に USB 電源アダプター（市販品）を接続します。USB 電源アダプターはコンセントに接続します。

※ USB 電源アダプターは市販のものをお使いください。

※ 電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

屋外で使うときは

屋外で使うときは、コンセントの代わりにモバイル・バッテリー（市販品）から電源を供給することもできます。

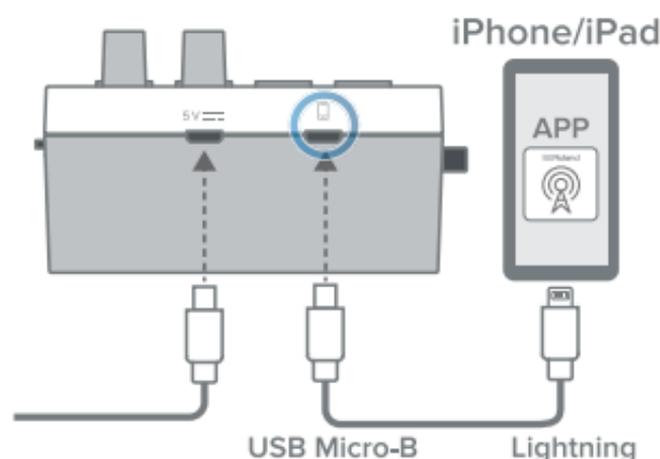


※ モバイル・バッテリーは市販のものをお使いください。

スマートフォンを接続する

iPhone、iPad と接続する

1. 付属の Lightning to USB Micro-B type ケーブルを使って USB SMARTPHONE 端子に iPhone または iPad を接続します。



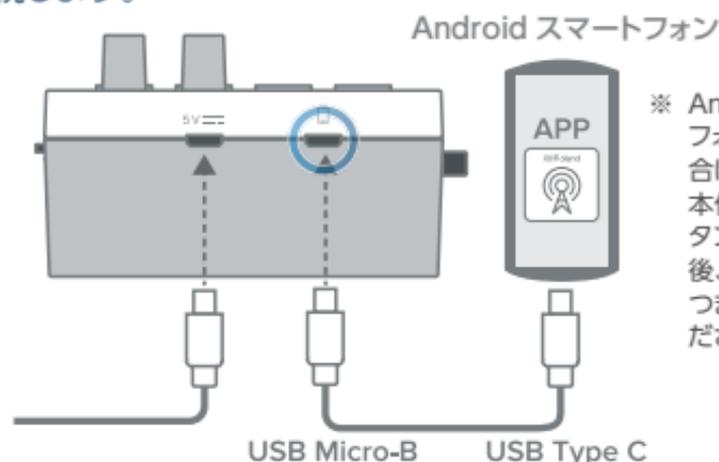
本機の電源が入った状態でスマートフォンを接続すると、本機の POWER インジケーターが点灯します。

2. GO:LIVECAST アプリを起動します。

※ 必ず接続してからアプリを起動してください。

Android スマートフォンと接続する

1. 付属の USB Type-C™ to USB Micro-B type ケーブルを使って USB SMARTPHONE 端子に Android スマートフォンを接続します。



※ Android スマートフォンをお使いの場合は、スマートフォン本体のボリューム・ボタンで音量調節した後、[HEADPHONE] つまみで調節してください。

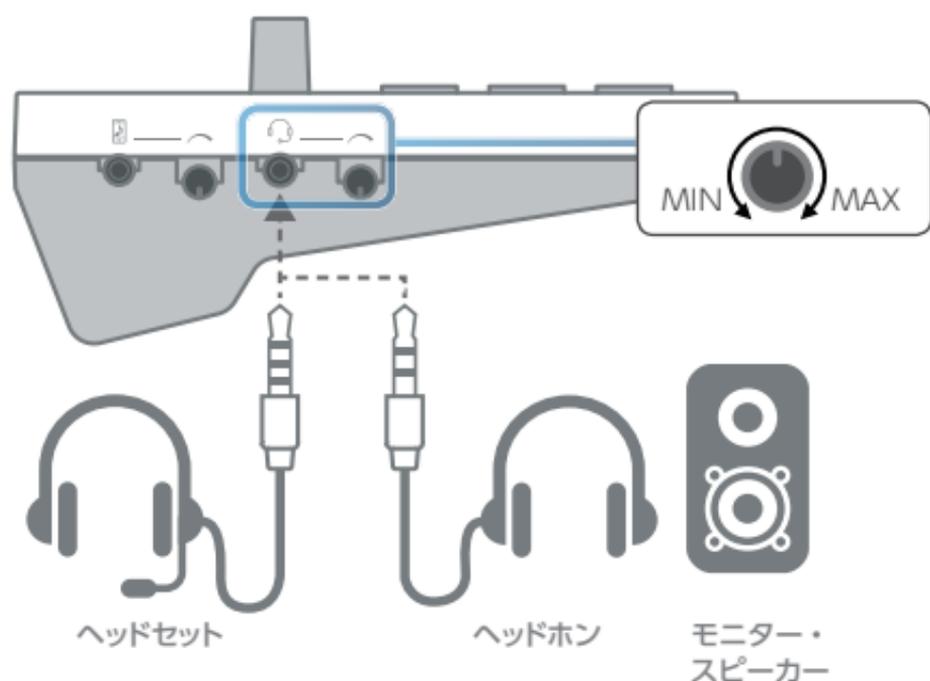
本機の電源が入った状態でスマートフォンを接続すると、本機の POWER インジケーターが点灯します。

2. GO:LIVECAST アプリを起動します。

※ 必ず接続してからアプリを起動してください。

ヘッドホンを接続する

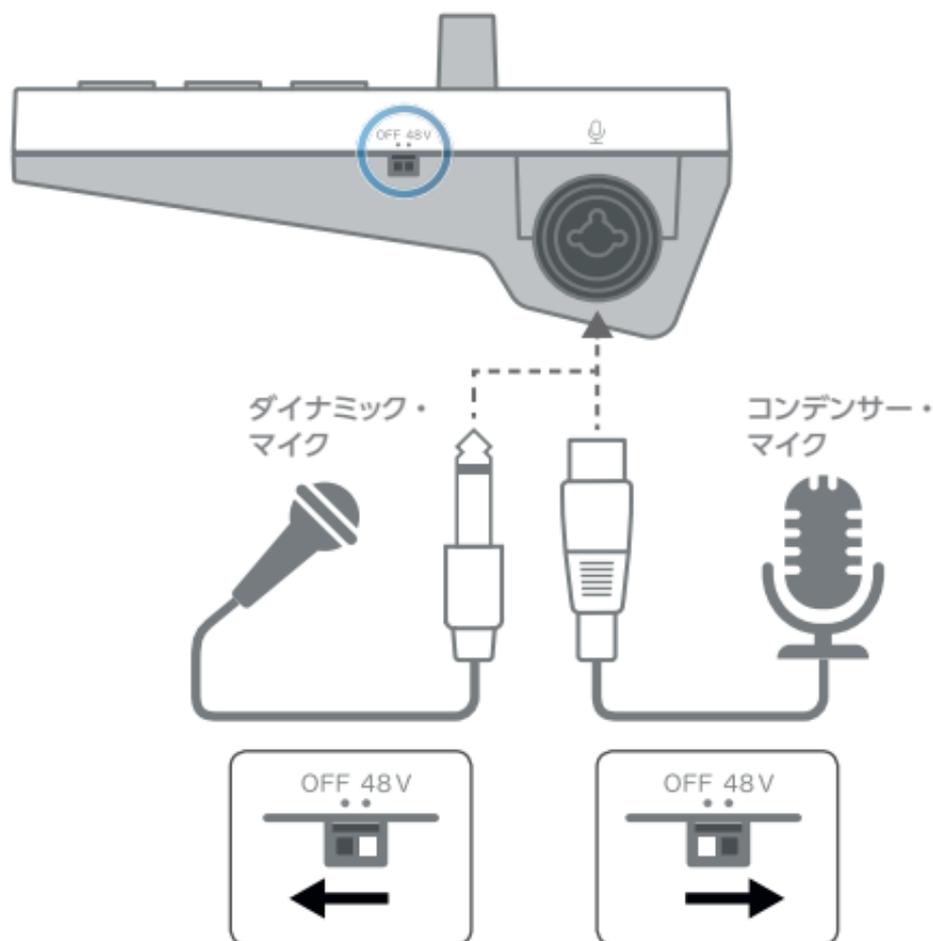
1. HEADPHONE/HEADSET 端子にヘッドホンやヘッドセット、モニター・スピーカーなどを接続します。



2. [HEADPHONE] つまみで全体の音量を調節します。

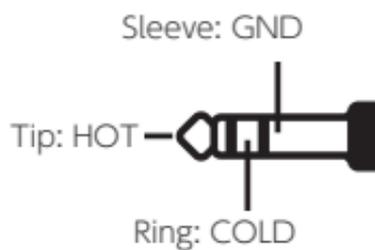
- ※ ヘッドホンは 3.5mm ミニ・プラグのものに対応しています。
- ※ ヘッドセットは 3.5mm ミニ・プラグ (4 極) CTIA 方式のものに対応しています。
- ※ HEADPHONE/HEADSET 端子からは、モノ・ミックスされた音声が出力されます。
- ※ スピーカーを接続する場合は、マイクのハウリングにご注意ください。また、ダイナミック・マイク、コンデンサー・マイクを接続する場合は、リバーブをオフにするとハウリングが改善されることがあります。
- ※ スピーカー使用時は、内蔵マイクはお使いいただけません。

マイクを接続する



MIC 端子 (XLR、TRS) のピン配置

- 1: GND
- 2: HOT
- 3: COLD



ダイナミック・マイク

ダイナミック・マイクを接続します。[PHANTOM] スイッチは「OFF」側にセットしてください。XLR タイプまたは TRS タイプ、TS タイプのプラグで MIC 端子に接続します。

コンデンサー・マイク

ファンタム電源対応のコンデンサー・マイクを接続します [PHANTOM] スイッチを「48V」側にセットしてください。
(ファンタム電源：DC48V、6mA Max)
XLR タイプのプラグで MIC 端子に接続します。

ヘッドセット

ヘッドセットを接続しているときは、ヘッドセットのマイクが有効になります (P.6)。

※ ヘッドセットは 3.5mm ミニ・プラグ (4 極) CTIA 方式のものに対応しています。

内蔵マイク

マイク (ヘッドセットのマイクも含む) が接続されていないときは、内蔵マイクが有効になります (P.2)。

マイクの感度の調節

[MIC] つまみでマイクの感度を調節します。



アプリのレベル・メーターを見ながら、レベルが振り切らない程度に調節します。

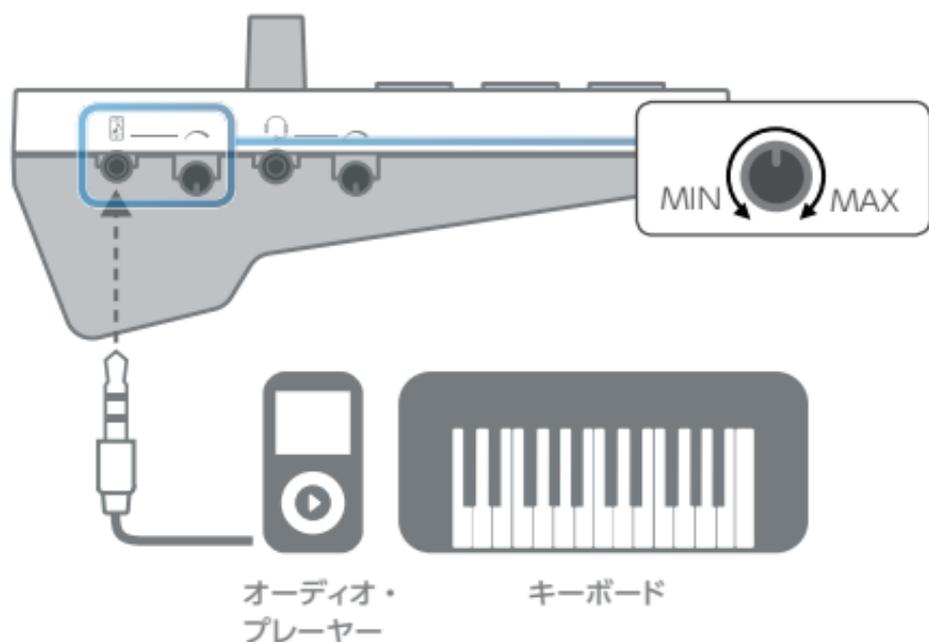


マイクをミュートする

マイクを使わないときは、[MIC MUTE] ボタンを押して点灯させると、マイクの音声をミュートすることができます。



オーディオ・プレーヤーやキーボードと接続する



1. 別売のオーディオ・ケーブルで、LINE IN 端子にオーディオ・プレーヤーやキーボードを接続します。
3.5mm ステレオ・ミニ・プラグで接続します。

2. [LINE IN] つまみで接続した機器の音量を調節します。

※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞りと、すべての機器の電源を切ってください。

※ LINE IN に入力された音声は、モノ・ミックスされます。

スマートフォンに給電しながら使う

市販品のケーブルとアクセサリを使うことで、スマートフォンに給電しながら使うことができます。

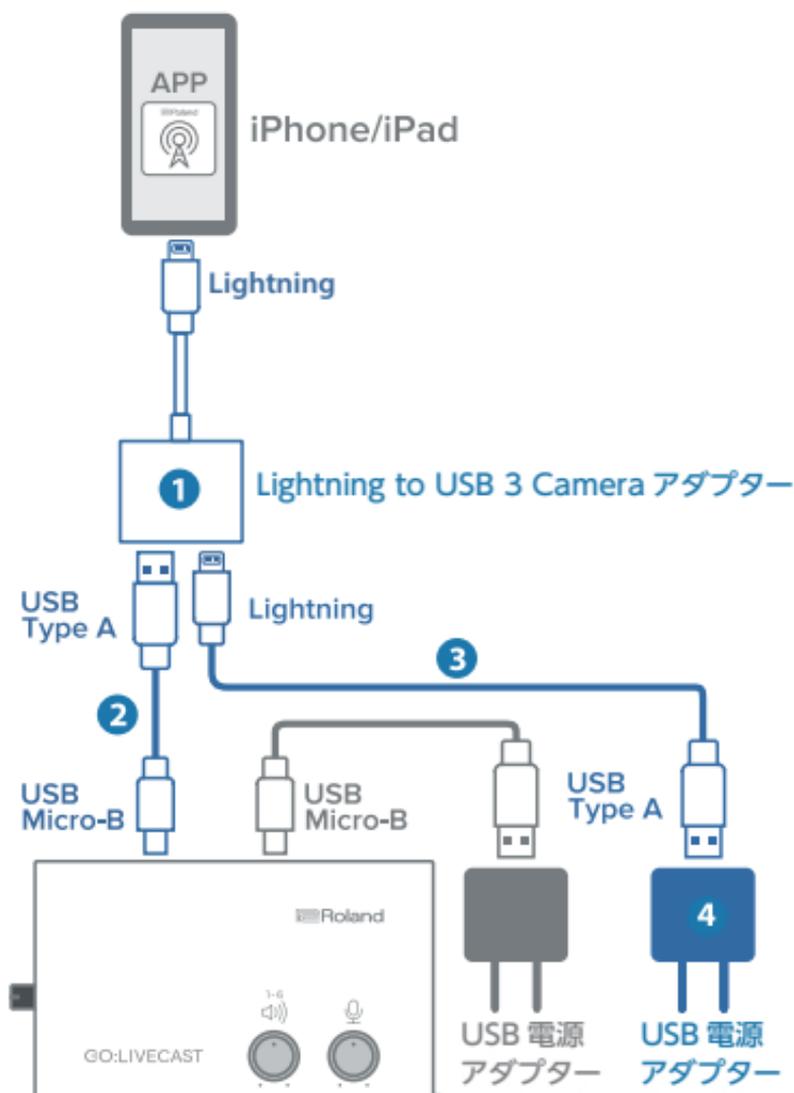
iPhone、iPad に給電しながら使う

別途必要なもの

- ① Apple Lightning to USB 3 Camera アダプター
- ② USB Type-A to USB Micro-B type ケーブル
- ③ Lightning to USB Type-A ケーブル
- ④ USB 電源アダプター

※ 充電専用の USB ケーブルは使用しないでください。データ通信ができません。

図のように iPhone、iPad と接続します。



Android スマートフォンに給電しながら使う

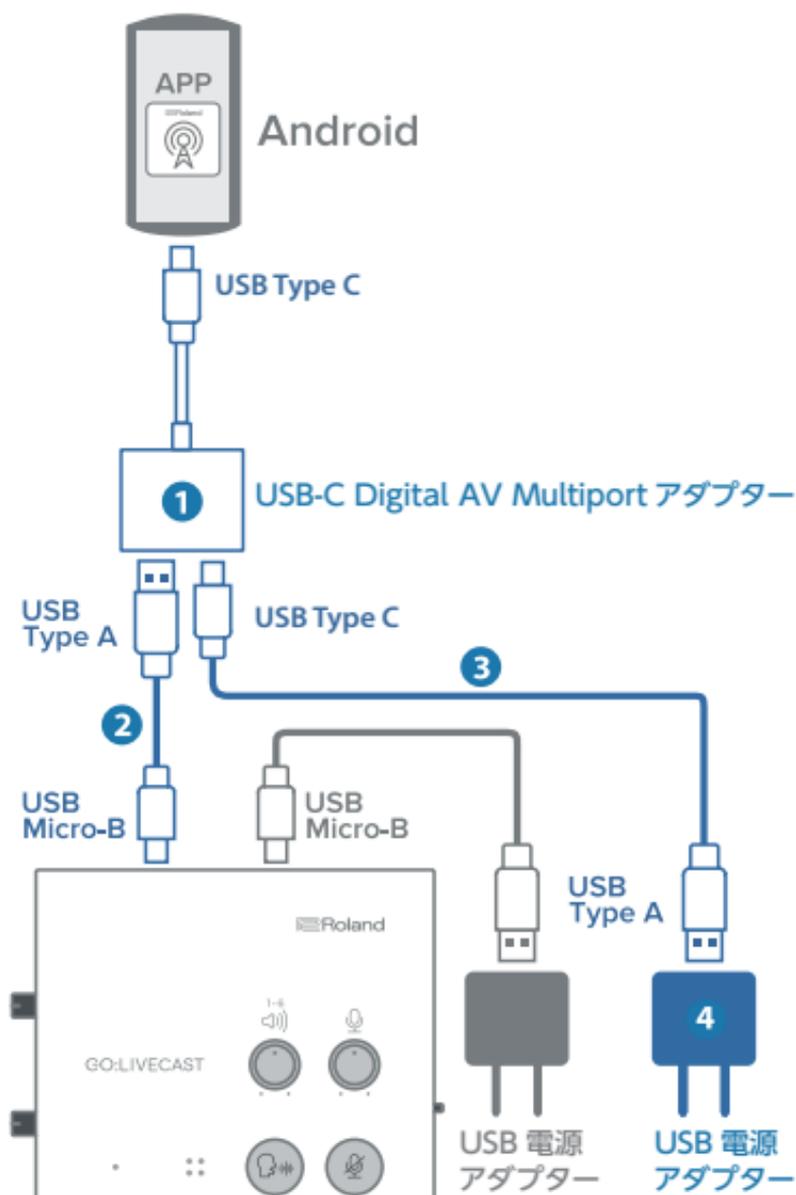
別途必要なもの

- 1 Apple USB-C Digital AV Multiport アダプター
- 2 USB Type-A to USB Micro-B type ケーブル
- 3 USB Type-C™ to USB Type-A ケーブル
- 4 USB 電源アダプター

※ 充電専用の USB ケーブルは使用しないでください。データ通信ができません。

※ 給電しながらお使いいただけない Android スマートフォンがあります。
<http://roland.cm/golivecastcp> で対応機種をご確認ください。

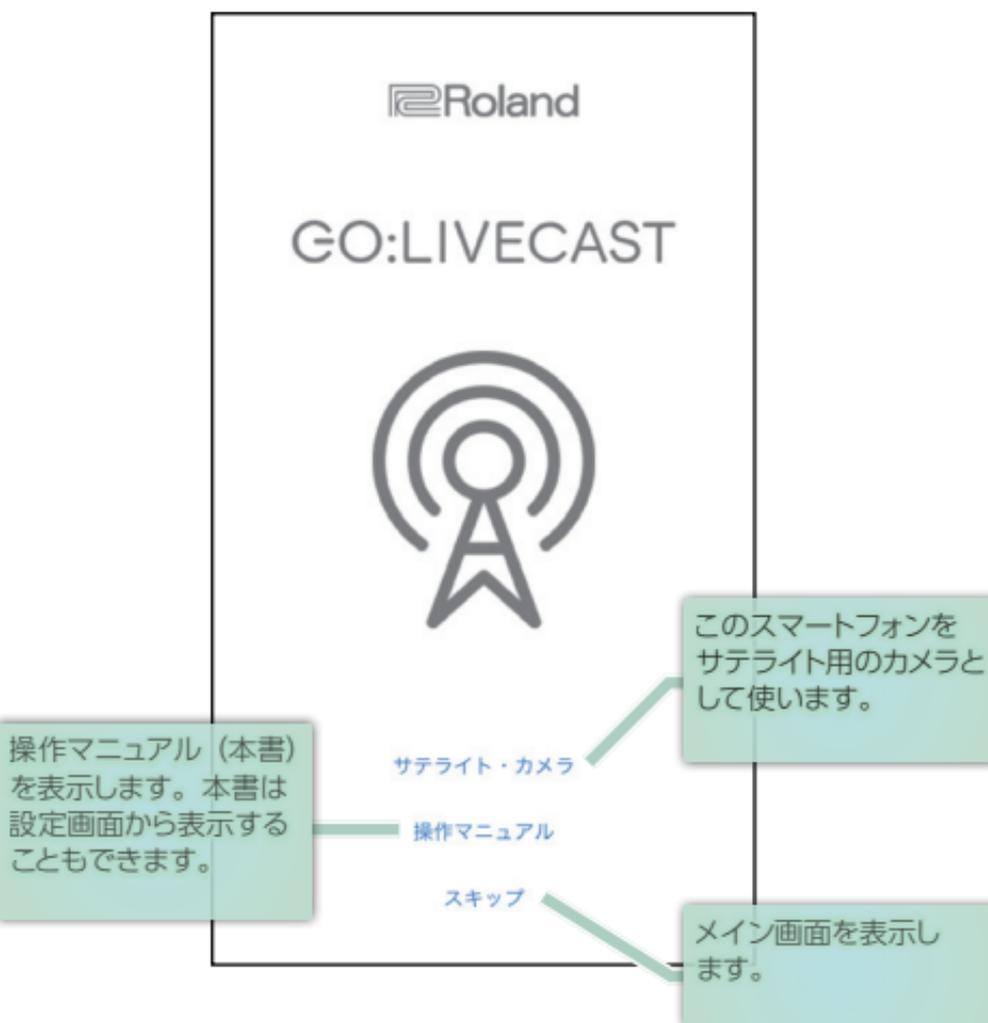
図のように Android スマートフォンと接続します。



オープニング画面

GO:LIVECAST を接続せずに、GO:LIVECAST アプリを起動するとオープニング画面が表示されます。

GO:LIVECAST が接続されていると、オープニング画面は自動的にスキップされ、メイン画面を表示します (P.13)。



注意

- 機器を接続しても GO:LIVECAST アプリが起動していないと、GO:LIVECAST から音を出したり、聴いたりすることはできません。
- GO:LIVECAST アプリ単体でライブ配信や録画をすることはできません。

メイン画面

GO:LIVECAST アプリのメイン画面です。各機能は、画面上のボタンで切り替えます。

LIVE / REC 表示

経過時間

カメラ切り替え

使用するカメラを切り替えます。初期設定はフロント・カメラになっています。
※ Android は配信・録画中のカメラの切り替えはできません。

レベル・メーター

美肌フィルター

美肌フィルターを使います。

ライブ・セット

よく使う設定を保存して呼び出します。

設定

GO:LIVECAST アプリの各種設定をします。

パッド・アサイン

パッド [1] ~ [6] に、割り当てる素材の設定をします。

コメント

ライブ配信中にコメントを表示します。



サテライト・カメラ

サテライト・カメラを使います。

マイク・エフェクト

マイクにかけるエフェクトの設定をします。

配信

配信先を選びます。

パッドを使う

GO:LIVECAST のパッドを使って、BGM や効果音を鳴らしたり、画面に動画やテキストを出したりできます。

BGM や効果音を鳴らす

アプリの初期設定では、パッド [1] ~ [3] に音の素材 (BGM や効果音) が割り当てられています。

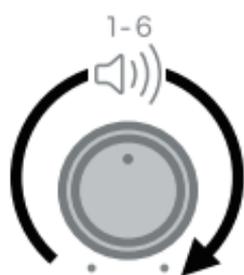
パッド [1] ~ [3] を順番に押して、実際に音を鳴らしてみましょう。

1. 鳴らしたいパッドを押します。



パッドが点灯し、音が出ます。

2. [PAD] つまみで音量を調節します。



3. 音を止めたいときは、もう一度パッドを押して消灯させます。

メモ

パッドの割り当ては自由に変えることができます (P.24)。

画面に動画や写真を出す

アプリの初期設定では、パッド [4] に動画が、パッド [5] 静止画の素材が割り当てられています。

パッド [4]、[5] を順番に押して、実際に操作してみましょう。

1. パッド [4]、[5] を押します。

動画

静止画

4

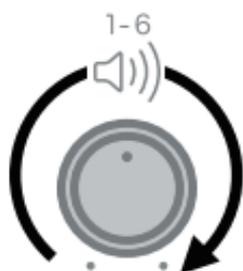


5



パッドが点灯し、カメラの画像の上に動画や静止画が重なって表示されます。

2. [PAD] つまみで音量を調節します。



音声付きの動画の場合は、再生中に音も出ます。

3. 表示を止めたいときは、もう一度パッドを押して消灯させます。

メモ

パッドの割り当てや、表示する位置は自由に変えることができます (P.20)。

画面にテキストを出す

アプリの初期設定では、パッド [6] にテキストの素材が割り当てられています。

パッド [6] を押して、実際に操作してみましょう。

1. パッド [6] を押します。

テキスト

6



パッドが点灯し、カメラの画像の上にテキストが重なって表示されます。

2. 表示を止めたいときは、もう一度パッドを押して消灯させます。

メモ

表示するテキストの文字や大きさ、位置、色などは自由に変えることができます (P.22)。

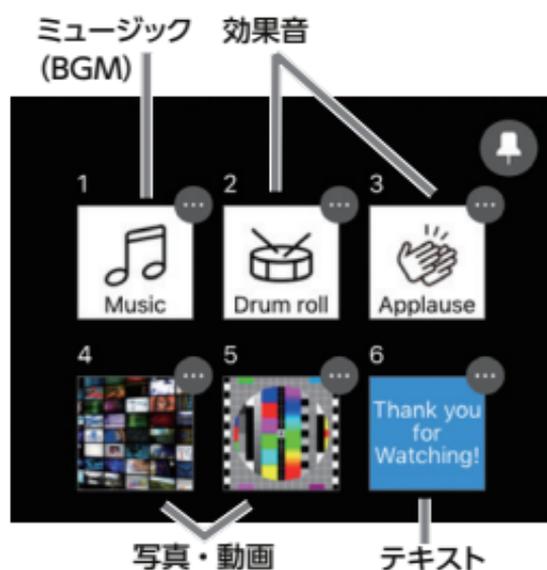
パッドに割り当てる素材を変える

たとえば、効果音を割り当てているパッドに、別の効果音を割り当てることができます。

1. [パッド・アサイン] をタップします。



アサイン画面が表示されます。



表示されるサムネイルで、各パッドに割り当てられた素材の種類を確認できます。また、この画面で1～6のサムネイルをタップすると、素材が画面や音に反映されます。

2. 割り当て直したいパッドのサムネイルの右上にある [...] アイコンをタップします。

素材ごとの設定画面が表示されます。

3. 素材を選び直して、[完了] をタップします。

4. [パッド・アサイン] をタップして、メイン画面に戻ります。

パッドに割り当てる素材の種類を変える

GO:LIVECAST のパッドは、自由に好きな素材を割り当てることができます。たとえば、すべてのパッドに写真を割り当てることもできます。

素材の種類を選ぶ

パッドごとに、割り当てる素材の種類を選びます。

1. [パッド・アサイン] をタップします。



アサイン画面が表示されます。

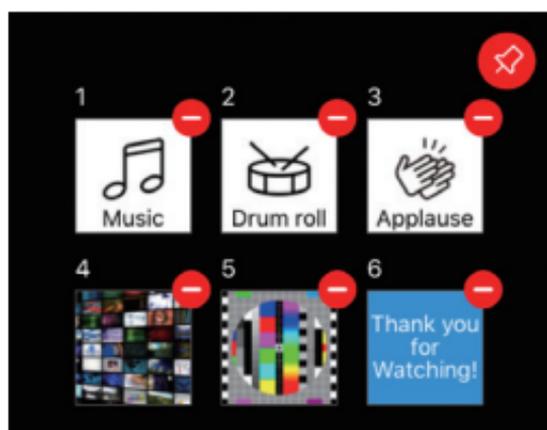
ミュージック 効果音
(BGM)



表示されるサムネイルで、各パッドに割り当てられた素材の種類を確認できます。また、この画面で1～6のサムネイルをタップすると、素材が画面や音に反映されます。

2. アサイン画面右上のピン・アイコンをタップします。

ピン・アイコンの色が赤に変わります。



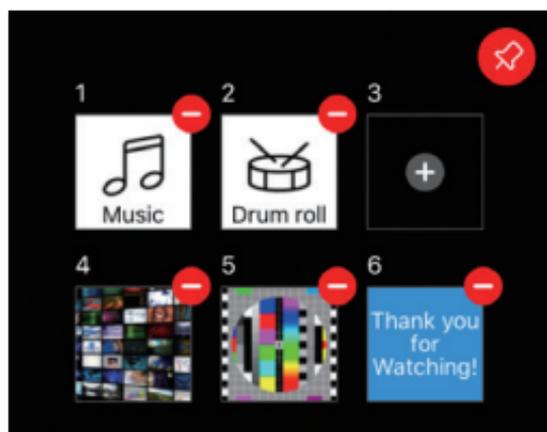
この例では、パッド [3] の割り当てをいったん解除して、別の種類の素材を割り当ててみます。

3. パッド [3] のサムネイル右上の [-] アイコンをタップします。

サムネイルを長押ししても、同じ動作になります。 **iOSのみ**

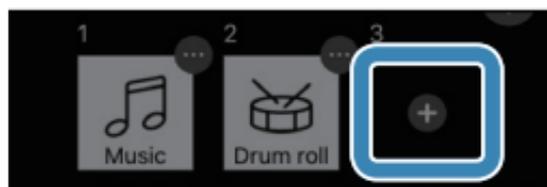
4. 確認画面が表示されたら、[クリア] をタップします。

パッド [3] のサムネイルが、「素材割り当て無し」の状態になりました。



5. アサイン画面右上のピン・アイコンをタップして、元の状態に戻します。

6. パッド [3] のサムネイルをタップします。



素材の選択画面が表示されます。



7. 割り当てたい素材の種類をタップします。

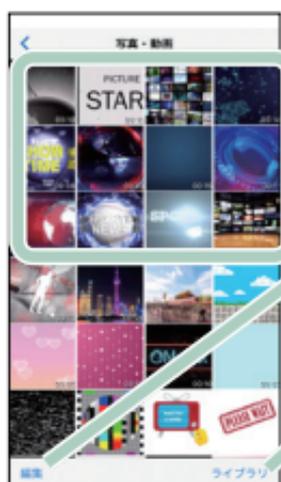
選んだ素材の種類に合わせて、画面が表示されます。

写真や動画を割り当てる

1. 素材の選択画面で「写真・動画」をタップします。



「写真・動画」の選択画面が表示されます。



素材

割り当てる素材を表示します。

編集

iOS のみ

取り込んだファイルを削除できます。

Android の場合は、直接、素材を右にスワイプしてください。

ライブラリ

スマートフォンのカメラ・ロールから素材を取り込みます。

2. 割り当てたい写真や動画のサムネイルをタップします。

LAYOUT 画面が表示されます。



レイアウト切り替えボタン

タップすると、素材を配置する位置が切り替わります。
(上、下、全画面表示)

3. レイアウトが決まったら、[完了] をタップします。



パッド [2] に、選んだ素材が割り当てられました。

4. [パッド・アサイン] をタップして、メイン画面に戻ります。

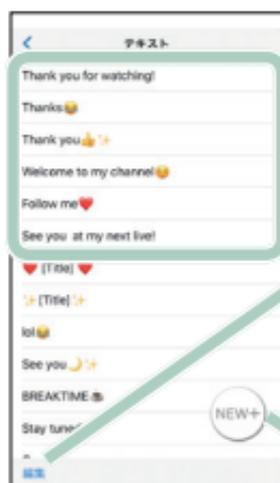


テキストを割り当てる

1. 素材の選択画面で「テキスト」をタップします。



「テキスト」の設定画面が表示されます。



テキスト・リスト

すでに入力済みのテキストのリストです。

編集

iOS のみ

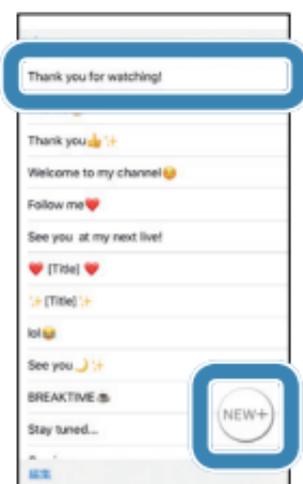
入力済みのテキストを削除できます。

Android の場合は、直接、テキスト・リストを右にスワイプしてください。

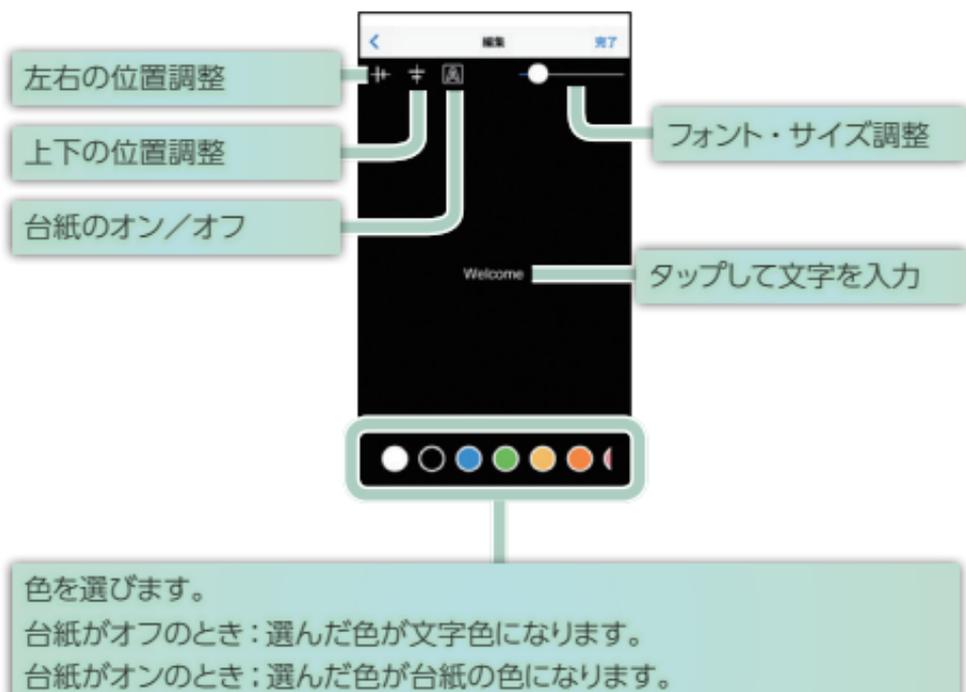
NEW+

新しいテキストを入力します。

2. 割り当てたいテキストをタップして選びます。新しくテキストを入れたいときは、[NEW+] をタップします。



編集画面が表示されます。



3. 必要に応じて、文字の大きさや位置、色などを調整します。

4. レイアウトが決まったら、[完了] をタップします。



パッド [2] に、選んだテキストが割り当てられました。

5. [パッド・アサイン] をタップして、メイン画面に戻ります。



効果音を割り当てる

1. 素材の選択画面で「効果音」をタップします。



「効果音」の選択画面が表示されます。



効果音リスト
割り当てる効果音のリストです。

ボリューム
効果音の音量を設定します。

2. 割り当てたい効果音をタップします。

タップすると選んだ効果音を試聴できます。

3. 音量を調整したら、[完了] をタップします。



パッド [2] に、選んだ効果音が割り当てられました。

4. [パッド・アサイン] をタップして、メイン画面に戻ります。



BGM を割り当てる

1. 素材の選択画面で「ミュージック」をタップします。



「ミュージック」の選択画面が表示されます。



曲リスト
割り当てる曲のリスト
です。

ライブラリ
スマートフォンのライ
ブラリから曲を取り込み
ます。

ボリューム
曲の音量を設定します。

編集

取り込んだ曲を削除できます。

Android の場合は、直接、曲リストを右にスワイ
プしてください。

iOS のみ

2. 割り当てたい曲をタップします。

タップすると選んだ曲を試聴できます。

3. 音量を調整したら、[完了] をタップします。



パッド [2] に、選んだ曲が割り当てられました。

4. [パッド・アサイン] をタップして、メイン画面に戻ります。



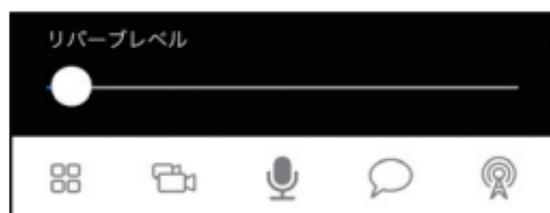
マイク・エフェクトを使う

マイクの音にリバーブ（残響）をかけることができます。

1. [マイク・エフェクト] をタップします。



エフェクト・スライダーが表示されます。



2. スライダーをドラッグして、リバーブの量を調節します。
3. [マイク・エフェクト] をタップして、メイン画面に戻ります。

美肌フィルターを使う

美肌フィルターを使うと、カメラに写した画像を、メイクしたような肌の色でみせることができます。

1. [美肌フィルター] をタップします。



美肌フィルターがオンになります。
カメラで写している画像にのみ、効果がかかります。

2. オフにするにはもう一度 [美肌フィルター] をタップします。

ライブ配信する

実際にライブ配信してみましょう。

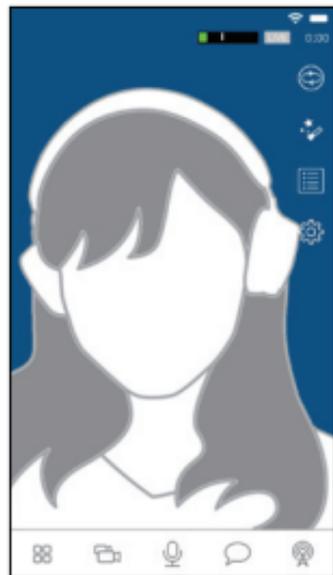
メモ

撮影の内容をスマートフォンに録画することもできます (P.36)。

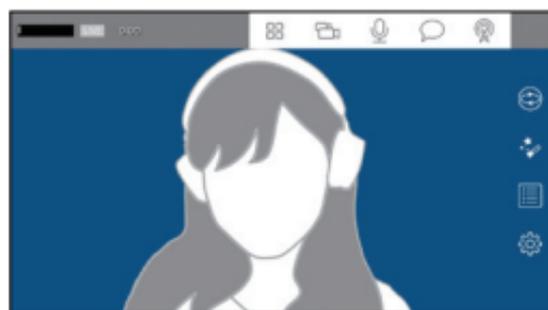
画角を決める

iOSのみ

本書では GO:LIVECAST アプリの各画面の説明を縦向き (ポートレート・モード) で説明していますが、GO:LIVECAST アプリは横向き (ランドスケープ・モード) でも操作したり、配信したりすることができます。実際にライブ配信される映像も、ポートレート・モードなら縦画面で、ランドスケープ・モードなら横画面で配信されます。



ポートレート・モード



ランドスケープ・モード

配信先を選ぶ

配信をする前に、配信のための設定をします。

配信をするためには、スマートフォンでインターネットに接続できる状態にしてください。

1. [配信] をタップします。



配信設定画面が表示されます。



プラットフォーム・リスト

配信先プラットフォームのリストです。

配信スタート

ライブ配信を開始します。

2. 配信したいプラットフォームをタップします。

プラットフォームごとに、配信のための設定画面は異なります。それぞれ必要な設定をします。

Facebook Live で配信する

事前に Facebook アカウントを作成しておいてください。

1. プラットホーム・リストから Facebook Live を選びます。

設定画面が表示されます。



2. [ログイン] をタップして Facebook アカウントでログインします。

3. [Title] をタップして配信タイトルを入力します。

4. Scope を選びます。

Scope とは配信を公開する範囲のことで、設定することで配信を友人にだけみせたり、自分しか見られないようにしたりすることができます。

設定値	説明
公開	誰でも検索と視聴が可能
友達	リンクを知っている人が視聴可能
自分のみ	本人のみ視聴可能

※ 友達限定で配信しているとき、友達からのコメントは表示されません。

※ 初回ログイン時に公開範囲を聞かれますが、ここでは公開 (Public) を選択してください。配信するたびに、公開範囲は設定可能です。



5. 設定が終わったら [<] をタップして、前の画面に戻ります (iOS のみ)。

※ Android の場合は、Android OS が提供している [戻る] ボタンをご使用ください。

6. [配信スタート] をタップ、または [ON AIR] ボタンを押して配信を開始します。

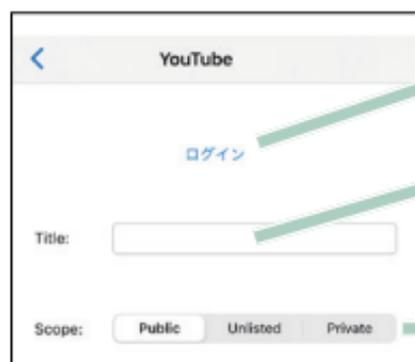


事前に Google アカウントを作成しておいてください。

※ 配信するアカウントは、チャンネル登録者数が 1,000 人以上である必要があります (2019/9 時点)。詳しくは、YouTube のサポート情報をご覧ください。

1. プラットホーム・リストから YouTube を選びます。

設定画面が表示されます。



ログイン

ログインします。

Title

配信タイトルを入力します。

Scope

スコープを選びます。

2. [ログイン] をタップして Google アカウントでログインします。

3. [Title] をタップして配信タイトルを入力します。

4. Scope を選びます。

Scope とは配信を公開する範囲のことで、設定することで配信を友人にだけみせたり、自分しか見られないようにしたりすることができます。

設定値	説明
Public	誰でも検索と視聴が可能
Unlisted	リンクを知っている人が視聴可能
Private	本人のみ視聴可能

5. 設定が終わったら [<] をタップして、前の画面に戻ります (iOS のみ)。

※ Android の場合は、Android OS が提供している [戻る] ボタンをご使用ください。

6. [配信スタート] をタップ、または [ON AIR] ボタンを押して配信を開始します。

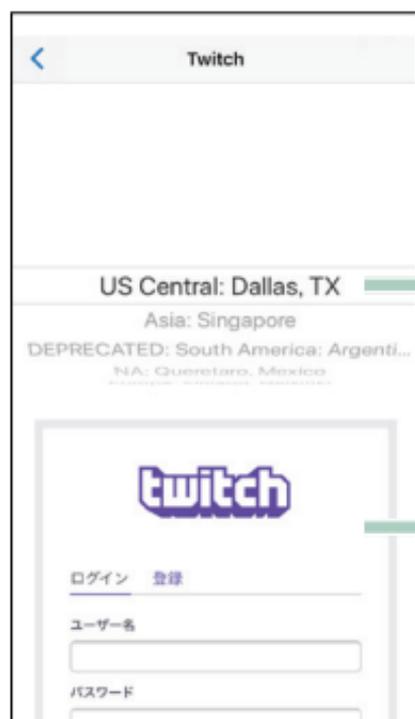


事前に Twitch のアカウントを作成しておいてください。

※ 配信するためには、Twitch の設定で 2 段階認証を有効にする必要があります (2019/9 時点)。詳しくは Twitch のサポート情報をご覧ください。

1. プラットホーム・リストから Twitch を選びます。

設定画面が表示されます。



配信先のサーバー

ログイン
ログインします。

2. 配信先のサーバーを選びます。

3. ログイン画面にユーザー名とパスワードを入れてログインします。

4. 設定が終わったら [<] をタップして、前の画面に戻ります (iOS のみ)。

※ Android の場合は、Android OS が提供している [戻る] ボタンをご使用ください。

5. [配信スタート] をタップ、または [ON AIR] ボタンを押して配信を開始します。



ツイキャストで配信する

事前にキャストアカウント（ツイキャスト独自アカウント）を作成しておいてください。

1. プラットホーム・リストからツイキャストを選びます。

設定画面が表示されます。



SNS のアカウントでログインします。

キャストアカウントでログインします。

2. [キャストアカウント ログイン] をタップしてログインします。

Twitter、Facebook、instagram、mixi などの SNS アカウントをお持ちの場合は、それらのアカウントを使ってログインすることもできます。

3. 設定が終わったら [<] をタップして、前の画面に戻ります (iOS のみ)。

※ Android の場合は、Android OS が提供している [戻る] ボタンをご使用ください。

4. [配信スタート] をタップ、または [ON AIR] ボタンを押して配信を開始します。



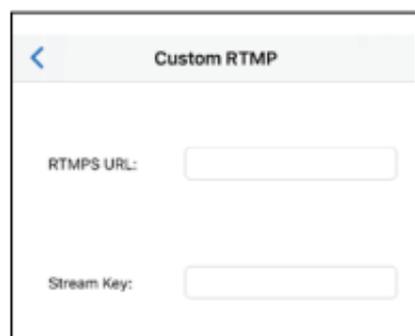
配信先を手動で設定する

既存のプラットフォームを使わずに、配信先を手動で設定することができます。

※ Periscope、SHOWROOM ヘラドスケープ・モードで配信されることを確認しています。

1. プラットホーム・リストから Custom RTMP を選びます。

設定画面が表示されます。



Custom RTMP

RTMPS URL:

Stream Key:

2. 必要な情報を入力します。

3. 設定が終わったら [<] をタップして、前の画面に戻ります (iOS のみ)。

※ Android の場合は、Android OS が提供している [戻る] ボタンをご使用ください。

4. [配信スタート] をタップ、または [ON AIR] ボタンを押して配信を開始します。



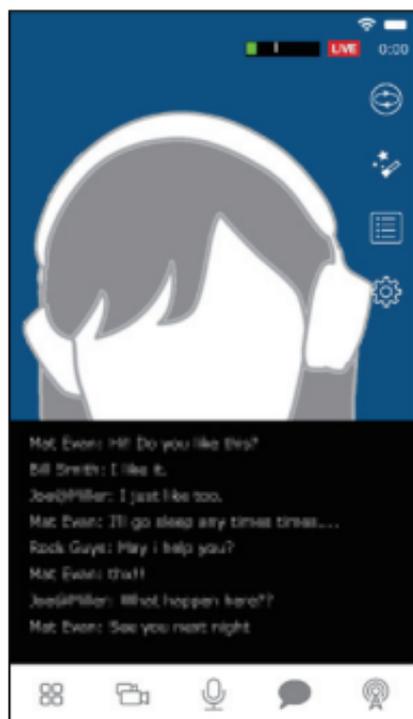
コメントを見る

配信中は SNS のコメントを見ることができます。

1. [コメント] をタップします。



コメント画面が表示されます。



コメントが入力されると、画面に表示されます。
自分でコメントを入れることはできません。

2. [コメント] をタップして、メイン画面に戻ります。

配信を終了する

1. 配信設定画面で [配信停止] をタップ、または [ON AIR] ボタンを押して配信を終了します。

録画する

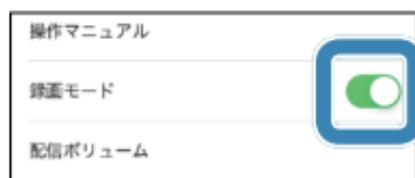
配信する代わりに、GO:LIVECASTを使った撮影の内容をスマートフォンに録画することができます。

1. [設定] をタップします。

設定画面が表示されます。



2. [録画モード] をオンにします。



3. [<] をタップしてメイン画面に戻ります (iOS のみ)。

※ Android の場合は、Android OS が提供している [戻る] ボタンをご使用ください。

4. 配信設定画面で [録画スタート] をタップ、または [ON AIR] ボタンを押して録画を開始します。

5. 配信設定画面で、[録画停止] をタップ、または [ON AIR] ボタンを押して録画を停止します。

メモ

録画された動画はスマートフォンのカメラ・ロールに保存されます。

注意

録画をしながら配信することはできません。

アプリの設定をする

GO:LIVECAST アプリ全体の設定をします。

1. [設定] をタップします。

設定画面が表示されます。



2. 目的の項目を設定します。

設定項目	設定値	説明
操作マニュアル	-	本書を表示します。
録画モード	オフ、オン	配信の代わりに録画をします。
配信ボリューム	1 ~ 10	配信の音量を設定します。
鏡面	オフ、オン	フロント・カメラを左右反転して写します。
モニター・バッファ・サイズ	-	HEADPHONE/HEADSET 端子から聞こえる音を調整します。スペックの低いスマートフォンをお使いの場合は、この値を大きくすると音切れが改善することがあります。配信や録画の音には関係ありません。
情報	-	GO:LIVECAST アプリのバージョンを表示します。

3. [<] をタップして、メイン画面に戻ります (iOS のみ)。

※ Android の場合は、Android OS が提供している [戻る] ボタンをご使用ください。

サテライト・カメラを使う

サテライト・カメラの機能を使うと、もう1台のスマートフォンのカメラの映像をGO:LIVECASTアプリ上に写すことができます。2台のカメラの映像を順番に切り替えたり、分割した画面に両方の映像を映したりすることができ、その映像をそのままライブ配信できます。

注意

- メイン側（GO:LIVECAST本体を接続している側）と、サテライト側の両方のスマートフォンにGO:LIVECASTアプリがインストールされている必要があります。
- メイン側とサテライト側の両方のスマートフォンが、同じWi-Fiに接続されている必要があります。

メモ

- 野外で使うときは、スマートフォンのテザリング機能でメイン側とサテライト側を接続すると、Wi-Fiルーターのない環境でもサテライト・カメラを使用できます（iOSのみ）。

MAIN

メイン側のスマートフォンの操作です。

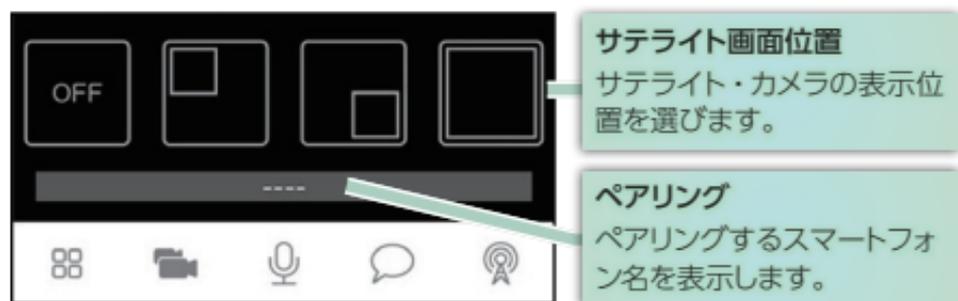
SATELLITE

サテライト側のスマートフォンの操作です。

1. **MAIN** メイン側のスマートフォンをGO:LIVECASTに接続して、GO:LIVECASTアプリを起動します。
2. **MAIN** [サテライト・カメラ] をタップします。



サテライト・カメラ設定画面が表示されます。



3. SATELLITE サテライト側のスマートフォンでGO:LIVECASTアプリを起動します。

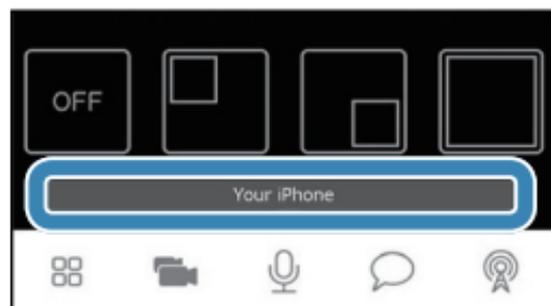
オープニング画面が表示されます。

4. SATELLITE [サテライト・カメラ] をタップします。

画面が接続待ち状態に変わります。



自動的にペアリングを開始します。

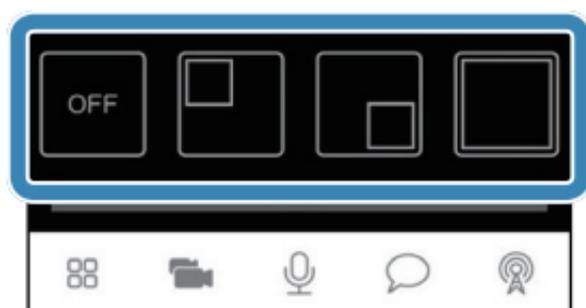


ペアリングが成功すると、メイン側のサテライト・カメラ設定画面のペアリング欄に、サテライト側のスマートフォン名が表示されます。

これでサテライト・カメラが使える状態になりました。

5. **MAIN** サテライト画面位置のアイコンをタップして、サテライト・カメラの表示位置を決めます。

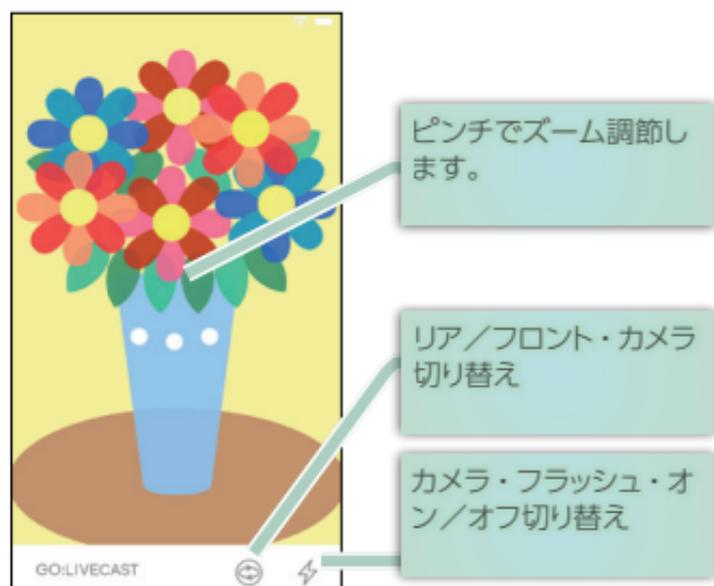
オフ サテライト サテライト サテライト
左上表示 右下表示 フル表示



サテライト・カメラの位置は配信中に切り替えることもできます。

6. **SATELLITE** サテライト側のスマートフォンで、サテライト・カメラの映像を調節します。

サテライト・カメラの画面



7. **MAIN** [サテライト・カメラ] をタップして、メイン画面に戻ります。

ライブ・セットを使う

「ライブ・セット」は各パッドの割り当てをひとまとめにして保存しておく機能で、配信する内容に合わせて使い分けことができます。作成したライブ・セットは自由に呼び出すことができます。

ライブ・セットを呼び出す

1. [ライブ・セット] をタップします。

ライブ・セット画面が表示されます。



ライブ・セット・リスト
作成したライブ・セットのリストです。

編集

iOSのみ

作成したライブ・セットを削除できます。Androidの場合は、直接、テキストリストを右にスワイプしてください。

新規作成

新たにライブ・セットを作ります。

2. 呼び出したいライブ・セット名をタップします。

3. 確認画面が表示されたら、[読込] をタップします。

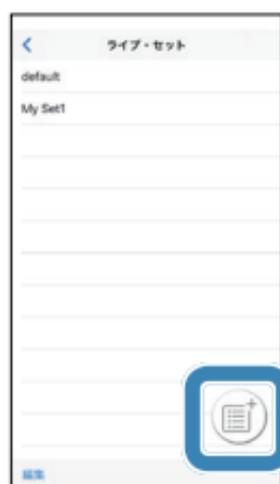
ライブ・セットが読み込まれて、メイン画面に戻ります。

ライブ・セットを作成する

1. [ライブ・セット] をタップします。

ライブ・セット画面が表示されます。

2. [新規作成] をタップします。



3. ライブ・セット名を入力します。

4. [完了] をタップします (iOS のみ)。

現在の状態を新しいライブ・セットとして保存し、リストに追加されます。

5. [<] をタップして、メイン画面に戻ります (iOS のみ)。

※ Android の場合は、Android OS が提供している [戻る] ボタンをご使用ください。

主な仕様

ローランド GO:LIVECAST : Live Streaming Studio for Smartphones

接続端子	MIC 端子	コンボ・タイプ (XLR、TRS 標準)、バランス (ファンタム電源 DC 48V、6mA)
	LINE IN 端子	ステレオ・ミニ・タイプ
	HEADPHONE/ HEADSET 端子	ステレオ・ミニ・タイプ (ステレオ、CTIA)
	USB POWER 端子	USB マイクロ B タイプ
	USB SMARTPHONE 端子	USB マイクロ B タイプ
コントローラー	MIC つまみ PAD つまみ LINE IN つまみ HEADPHONE つまみ	
インジケーター	POWER インジケーター	
消費電流	330mA	
外形寸法	107 (幅) × 138 (奥行) × 53 (高さ) mm	
質量 (ケーブルを除く)	180g	
付属品	[クイック・スタート] チラシ (保証書含む)	
	[安全上のご注意] チラシ	
	Lightning to USB マイクロ B タイプ・ケーブル	
	USB Type-C™ to USB マイクロ B タイプ・ケーブル	
	USB Type-A to USB マイクロ B タイプ・ケーブル	
レジストレーション・カード (US のみ有効)		

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

<https://www.roland.com/jp/>

※ スマートフォンの動作確認情報については、以下にアクセスしてご確認ください。

<http://roland.cm/golivecastcp>

ローランド株式会社

〒431-1304

静岡県浜松市北区細江町中川 2036-1